

# 弁当コンクール！

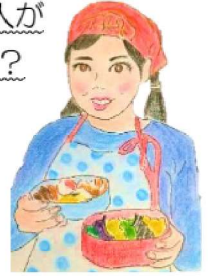
募集テーマ：「2027花博」<sup>はなはく</sup>で食べたい弁当を作ろう！

～横浜の地場産物を取り入れた「私の花博弁当」を世界に発信しよう～

募集期間：2023年6月～9月6日（水）当日消印有効

2027年に横浜の上瀬谷で開催される「国際園芸博覧会」では、世界中から多くの人々が来ることを想像し、横浜の地場産物を取り入れたお弁当を世界に発信してみませんか？

このコンクールは「横浜の子どもたちが自分で考えた弁当を作れるようになると素敵だな」と思い、多くの関係機関や企業の賛同を得て2015年にスタートし、昨年は小・中・特別支援学校の77校から1,639作品の応募がありました。今年も皆さんのアイデアを生かしたお弁当をお待ちしています。



1 応募資格：横浜市に在住 または在学の小中学生と特別支援学校の児童生徒

【注】応募は1人1作品 グループでの参加は不可

2 応募方法：応募用紙に必要事項を記入し、弁当箱に詰めた写真1枚（Lサイズ版程度の大きさ 写真の裏面に学校名と氏名を記入）を貼付し、郵送で応募してください

【注】横浜市環境創造局が主催する「はま菜ちゃん料理コンクール」とは別です  
応募用紙・応募先など間違えのないよう確認してください

3 審査：一次審査（書類審査）：9月30日（土）二次に進む作品は10月中旬までに所属校へ連絡  
二次審査（質疑応答）：10月28日（土）入賞及び入選作品の決定（ONLINE 配信）

二次審査は家庭で作ってきた弁当と資料などで審査員の質問に答えます。

審査は関係機関や企業の代表者が行います。

入賞及び入選作品については、11月中旬以降に横浜すばいす HP に掲載します。

4 送付先住所：〒246-0011 横浜市瀬谷区東野台 16 番地 5

一般社団法人横浜すばいす 横浜の子どもが作る弁当コンクール応募係

FAX 045-304-1414 E-mail bento@y-spice.com

※応募用紙及び花博および地場産物に関する参考資料 は QR コードよりダウンロード

※ご記入いただいた個人情報は、弁当コンクール以外には使用しません

※学校から応募する場合は、応募者数を確認するため名簿の添付をお願いします

名簿例は、QRコードよりダウンロード可

※応募用紙は1月に、参加賞&報告書と一緒に所属校へ返却予定

主催：（一社）横浜すばいす 共催：（公財）よこはまユース

後援：横浜市教育委員会・横浜市立小学校長会・横浜市立中学校長会

横浜市立特別支援学校長会・横浜市 PTA 連絡協議会・JA 横浜

（公財）よこはま学校食育財団・横浜マリノス株式会社・株式会社崎陽軒

（一財）横浜市安全教育振興会・株式会社池商 を予定

協力：ユカナガシマクッキングサロン



QRコード

横浜の子どもが作る  
弁当コンクール



はなはく た べんとう つく  
テーマ「2027花博」で食べたい弁当を作ろう！（開催期間は3月～9月）

よこはま し ばさんぶつ と い わたし はなはくべんとう せかい はっしん  
～横浜の地場産物を取り入れた「私の花博弁当」を世界に発信しよう～

はなはく  
「花博」って、どんなイメージで開催されるのかなあ？

かいじょう  
会場はまだできてないから、自分で想像してみようって～  
カラフルなイメージにしたいな！

つか  
使ってみたい横浜の地場産物も決めよう！



た ひと  
いっしょに食べたい人や

わたし す べんとう  
私の好きなものもお弁当に  
入れてみたいな！



よこはま し ばさんぶつ やさい にく こめ  
横浜の地場産物（野菜・くだもの・肉・米  
など）の何を使って作ろうかな？

えいよう りょう かんが  
栄養や量も考えなくちゃ・・・

よこはま ねん よこはまし かみせや かいさいよてい こくさいえんげいはくらんかい  
横浜すばいすでは、2027年に横浜市の上瀬谷で開催予定の「国際園芸博覧会」  
を応援したいと考え、今年のお弁当コンクールのテーマを決めました。

はくらんかい せかいじゅう ひと かんしょう そうぞう よこはま のうちくさんぶつ やさい  
博覧会なので世界中の人が観賞にくることを想像して、横浜の農畜産物（野菜・  
くだもの・肉・米など）を使った「私の花博弁当」を世界にアピールしてみませんか！



にく ぎゅうにゅう  
お肉や牛乳  
もおいしいよ

よこはま せいせんしゃ ひと あんぜん  
横浜の生産者の人たちは「みなさんに安全で  
おいしいものを食べてもらいたい」と頑張っています。

よこはま つく のうちくさんぶつ よこはま し ばさんぶつ とく  
横浜で作られた農畜産物は横浜の地場産物となり、特に  
きせつ  
季節のものはおいしくて栄養があり、市場にたくさん出回ります。



とち た しょうひ ちさんちしょう い  
その土地で食べて消費することを地産地消と言  
ゆそう ねんりょう にさんかたんそ はいしゆつりょう へ  
輸送にかかる燃料や二酸化炭素の排出量を減らす  
ことができ、SDGsの取組としても注目されています。

かぞく にわ つく  
家族が庭で作っている  
やさい し ばさんぶつ  
野菜も地場産物です!!



よこはまし よこはまのうじょう ことば ひろ  
※横浜市では「横浜農場」という言葉やロゴで広くPRしています。

横浜すばいす弁当作りキャラクター  
にこリーナちゃん

# 第9回横浜の子どもが作る弁当コンクール応募用紙（表面）

募集テーマ：「2027花博」で食べたい弁当を作ろう！

♡ 横浜の地場産物を取り入れた「私の花博弁当」を世界に発信しよう！

	氏名	学校名	校種（○をつける）	学年	組
フリガナ			小学校・中学校		
応募者			特支（小・中・高）		

ていしゅつ まえ 提出する前に 応募条件を 作成条件を チェック○し てください。	①花博（2027年開催予定の国際園芸博覧会）を想像して、アイデアを考えた
	②使った地場産物は（食材名 例 トマト ）である
	③食材はすべて加熱し（加熱が原則）、自分一人で60分以内で作ることができる
	④この応募用紙に記入し、できあがった弁当の写真をつけた

連絡先（TEL）

弁当名

献立名	主 食	主 菜	調理時間
			めやす 分
	副 菜 ①	副 菜 ②	その他

この弁当を作った理由や工夫点などを書きましょう	審査員から
	応募してくれて、ありがとう！

写真貼付欄（写真をのり付けする場合は、かならず裏面に学校名と氏名を記入してください）

※弁当箱につめたら料理が分かりやすいように、ま前からとった写真をこのスペースにはりつけましょう。



裏面の作り方も  
かならず記入してね！



QRコード「横浜の子どもが作る弁当コンクール」で確認できます

